

高の原中央病院 広報誌 “さわやか 高の原”

# Sawayaka 高の原

Takanohara Central Hospital  
PR Magazine

2025年

**Vol. 1**

特集 ◎門田哲也新院長ごあいさつ

◎血液がん診療における当院の役割

◎【TOPICS】子宮筋腫 お腹に傷をつくらない手術“vNOTES”

◎〈INFORMATION〉外来MAP

◎管理栄養士おすすめ食材&レシピ

◎病院案内



# 特集 門田哲也新院長 ごあいさつ

2024年7月1日付で、院長を拝命いたしました、門田哲也です。

私たちの病院は、1973年平城診療所時代からこれまで多くの皆様に支えられ、地域に根ざした医療機関として成長して参りました。この病院を、これまで支え、育ててくださった皆様方に心から感謝申し上げます。

地域社会の人々の健康な生活を願い、最適な医療を提供するため『「真に求められる医療」を目指し地域の皆様に貢献します』

この病院理念に基づき、私たちは日々診療にあたっております。

院長として、私は皆様と共にこの病院をより良いものにしていくために全力を尽くします。

私たちの目指すべき目標は、患者さま一人ひとりが安心して医療を受けられる環境を提供すること、そして地域全体の健康を支えることです。これからも当院が地域医療を支えていく重責を果たせるよう精進してまいります。

「この病院で治療を受けて良かった」と笑顔で言っていただけのよう、今後も地域の多くの皆様からより信頼され役立つ病院に成長すべく、当院全職員一丸となり、日々努力を重ねていく所存です。

医療は一人の力では成し得ません。当院スタッフ、地域の皆様、そして患者さまとそのご家族の皆様、全ての力を結集して初めて達成できるものです。私はこの信念のもと、皆様と共に歩んでいきます。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。そして、皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

高の原中央病院 院長 門田 哲也

Connect with the community



Special Feature  
2

## 血液がん診療における当院の役割

血液内科部長 石川 隆之

### 血液がんってどんな病気?

血液がんとは白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの造血組織に由来するがんの総称です。血液がんの中に急性リンパ性白血病という病気があります。この病気は若年者に多いことから、血液がんと聞くと若い人の病気と思われがちです。しかし、急性骨髓性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など急性リンパ性白血病以外の血液がんは加齢により発症頻度

が増加し、血液がん患者の過半数は70歳以上です。

国立がんセンターからの報告などによれば、現在の血液がん発症頻度は1年間に人口10万人当たり約50名です(表1)。今後高齢化の進行により血液がん患者さんはさらに増えると予想されており、決してまれながんではありません。

### 血液がん治療の二極化: 治癒を目指す治療と目指さない治療

多くのがん治療の主役は手術と放射線治療です。しかし、血液がんは手術や放射線治療で取り除くことはできないため、抗がん剤治療が主役です。

2000年以前は、脱毛・嘔気・下痢などの副作用を伴い、白血球減少のため、時に無菌室での治療が必要な殺細胞性の抗がん剤しかありませんでした。60歳以下の患者さんには現在もこのような治癒を目指した強力な治療が行われ、半数以上の方が治るようになりました。一方、70歳以上の患者さんはこのよう



な治療には耐え難く、完治するのは一部の方のみでした。

2001年に発売された慢性骨髓性白血病の治療薬であるイマチニブは、血液がん治療に新たな方向性を示しました。イマチニブ発売以前の慢性骨髓性白血病患者さんは、発病後平均2-3年で特殊なタイプの急性白血病に移行し、治療が困難なため短期間で死亡されました。イマチニブは慢性骨髓性白血病のがん細胞を根絶はできませんが、飲み続けていれば急性白血病にはなりません。長期間の服用でも重大な有害事象は少なく、今では20年以上イマチニブを飲み続けている患者さんもたくさんおられます。

最近の薬剤の多くは、イマチニブ同様、血液がんを治癒させるだけでなく、悪化を防ぐことを目指して開発されました。副作用は比較的軽度であり、高齢の血液がん患者さんにも使うことができます。ただし、治療をやめると病気の再発がみられることから、長期間の治療継続が必要です。

### 急性骨髓性白血病(AML)に対するVEN/AZA治療: 高齢AML患者さんへの光明

AMLに対しては以前よりシタラビンとアントラサイクリンの併用療法がおこなわれています。この治療は長期間の入院、特に無菌室への入室を要するものの、多くの患者さんに治癒をもたらします。現在も若年者にはこの治療が選択されますが、高齢者には十分な効果が得られません。そのため、高齢AML患者さんは、危険を覚悟で治癒を目指した強力な併用療法を行うか、副作用の少ない少量化学療法で月単位の延命を図る、または抗がん剤治療を行わず緩和治療のみを行うのいずれかとされてきました。2018年に発表されたベネトクラクス(VEN)とアザシチジン(AZA)の併用療法(VEN/AZA治療)は、高齢

AML患者さんに年単位での延命を可能としました。副作用も比較的軽微で、嘔気・脱毛・下痢・倦怠感は、ほとんど見られません。初回サイクルは入院で行いますが、効果がみられた後は外来で施行可能です。高齢AML患者さんに対するVEN/AZA治療は瞬く間に標準的治療とみなされるようになりました。

### 高の原中央病院が目指すもの

高齢血液がん患者さんに対する外来化学療法が進歩したこと、血液がん治療の主戦場は入院から外来へと変わりました。外来で抗がん剤治療を受ける血液がん患者さんの数は飛躍的に増えています。新規抗がん剤は、従来の抗がん剤に見られた脱毛や嘔気はなくても、まれながら重大な副作用を起こす危険があります。したがって、外来での抗がん剤治療は、血液がん治療に精通した専門医によって行われることが必要です。また、副作用発現に備えて、夜間休日を含めた救急対応の仕組みも望まれます。血液専門医と24時間の救急体制をともに備えた本院は、当地域(京都府山城地区および奈良県北部)における血液がん診療に貢献できるものと信じております。

本院に血液がんを疑う患者さんが来院されれば、速やかに診断し、患者さんに最適な治療法について提案します。血液がん治療が多様化する中で、本院ですべての治療を完結するのではなく、地域の診療所の先生方や奈良県総合医療センターなど、がん診療拠点病院と連携して、それぞれの患者さんに合わせた最適な医療を提供します。残念ながら高齢血液がん患者さんの多くは、いずれ抗がん剤が効かなくなり、緩和治療へと移行します。在宅での緩和医療への移行をスムーズに行うことも、当院の重要な使命と考えています。図1に示すように、高の原中央病院は血液がん診療における地域密着型ハブ病院を目指します。どうぞよろしくお願いします。

図1 高の原中央病院は血液診療の地域ハブ病院を目指します

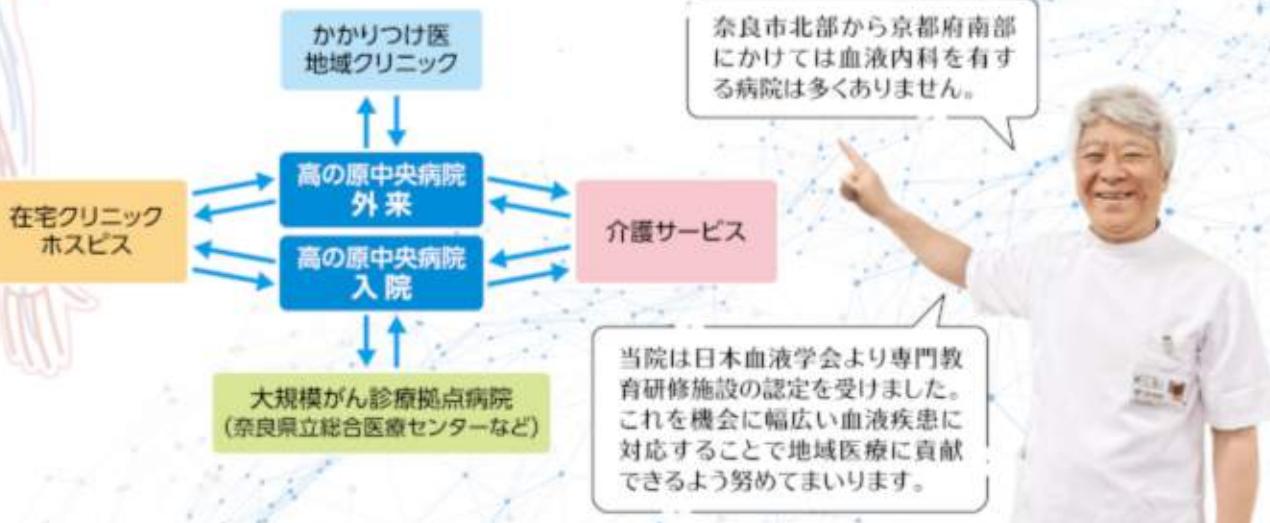


表1 血液がんの年間推定発症者数 (名)

	10万人当たり 年間新規発症数	奈良県推定発症者数 (人口130万)
急性白血病	10	130
骨髓増殖性腫瘍	2	26
骨髓異形成症候群	4	52
悪性リンパ腫	30	390
多発性骨髓腫	6	78
血液がん 計	52	676

# 子宫筋腫

しきゅうきんしゅ



子宮筋腫とは、子宮の中にできる良性の腫瘍のことです。比較的若い方から閉経後の方まで高頻度に見られます。症状がなく、別の検査をした時に偶然見つかることが稀ではありません。30代で3人に1人、40代で2人に1人は発症するとも言われています。

筋腫ができる部位によって、症状などは変わってきますが、大きさが小さいと症状は出にくく、3-5cmくらいの大きさになると月経量が多くなったり、月経痛を伴うようになります。筋腫ができる場所によっては1-2cm程度であっても貧血を起こすこともあります。

## 子宮筋腫



どんな症状がでるの？

主な自覚症状は出血と痛みです。出血の症状は月経量が多い過多月経、月経期間が長い過長月経、月経以外でも出血する不正性器出血があります。痛みに関しては月経痛、月経以外の腰痛、腹痛などがあります。そのほかには不妊症、腹部膨満感、便秘があります。

どんな治療をするの？

治療は貧血に対するもの、痛みに対するもの、不妊症に対するものなど目的に応じたものとなります。貧血に対するものとしては止血剤、鉄剤、ホルモン剤、手術痛みに対するものとしては鎮痛剤、ホルモン剤、手術不妊症に対するものとしては手術療法となります。手術は子宮全摘術と子宮筋腫核出術に分けられます。子宮筋腫核出術は子宮筋腫の位置により腹腔鏡下手術と子宮鏡下手術の方法があります。腹腔鏡下手術はお腹を3-4箇所小さく切って、行う手術で、子宮鏡下手術はお腹を切らず、子宮の出口から器具を挿入し、手術を行う方法となります。子宮鏡下手術でとれる子宮筋腫は子宮内腔に突出している筋腫が対象になりますが、突出していても全ての症例で可能ではありません。



入院は必要になる？

当院では腹腔鏡下手術は5泊6日、子宮鏡下手術は2泊3日程度の入院が必要です。



がん健診で子宮筋腫があると言われたけど、どのくらいの大きさならほっておいていいの？

自覚症状が無く、貧血も無い場合で妊娠に関する事を考慮しなくてもいい場合は治療を急ぐ必要はありませんが、内診だけで子宮筋腫を指摘された場合は念のため、画像で間違いがないかどうか確認する事をお勧めします。また、治療しない場合は月経とともに大きくなる可能性が高いので、新たに症状が発生したりしますので、定期的な経過観察をお勧めします。



悪化はあるの？



子宮筋腫が悪性になることはありませんが、子宮肉腫の診断が困難で、時間を要することがあります。特に閉経後に大きくなる子宮には注意が必要で、経時的変化の記録があればより診断しやすくなりますので、治療を必要としない子宮筋腫でも定期的な経過観察は必要と考えます。

お腹に傷をつくるない手術  
“vNOTES”



当院では多くの腹腔鏡下手術を行っております。最近新しい腹腔鏡下手術として、vNOTESが広まってきています。vNOTES(ヴィノーツ：経腹腔鏡下手術)はお腹を切らずに腹からアプローチする腹腔鏡下手術です。

腹の1番奥にある子宮とその背中側にある直腸の間を切って腹腔内に器具を挿入する方法と、子宮の腹側にある膀胱との間も切って器具を挿入する方法の2通りがあります。摘出する臓器によって、方法が異なりますが、いずれも傷は腹の中となります。

海外では2012年頃より開始された手術であり、日本においても2020年頃より始まった比較的新しい手術です。当院では2023年より徐々に適応を広げながら行っております。現在当院では子宮筋腫や子宮腺筋症の子宮全摘術、卵巣腫瘍の卵巣摘出術または付属器摘出術、骨盤臓器脱手術を中心に取り入れております。

最大のメリットは、お腹を切らずに手術できることで、美容的なメリットが大きく、また患者さまの痛みが少なくて回復が早いなど、負担を大きく軽減します。ただし、全ての症例においてvNOTESが適応されるわけではありません。

極端に大きな子宮の患者様や腹腔内に癒着の存在が予想できる子宮内膜症や腹膜炎の既往の患者様、腹部、特に下腹部に手術歴のある患者様は適応外になったり、vNOTESで最後まで施行できずに、途中からお腹を数箇所小さく切っての腹腔鏡下手術に変更となったりする場合があります。内診所見や、画像検査によって、術式を決定します。



## 婦人科のご紹介

婦人科では月曜から土曜まで休日、祝日を除く日は全て外来受診が可能です。電話予約も可能です。

産科はしておりませんが、異所性妊娠（子宮外妊娠）の手術は腹腔鏡で行っております。婦人科に関しては良性疾患を中心に卵巣腫瘍、子宮内膜症、子宮筋腫、骨盤臓器脱、子宮内膜ポリープ、子宮頸部異形成などの治療を行っております。いつでもご相談下さい。



(INFORMATION)



**ふわふわ豆腐のお好み焼き (3枚分)**

200kcal (1枚)

**【作り方】**

- Aの材料を混ぜてフライパンで中火で焼く。
- 焼き目がついたらひっくり返し、反対の面を焼く。
- ソース、マヨネーズ、かつお節、ネギなどをトッピングして出来上がり。

お好みでシーフードミックスや豚肉などを入れても美味しいりますよ。

**【材料】**

木綿豆腐	1丁(300g)
キャベツ	200g
卵	2個
薄力粉	大さじ4
お好み焼きソース	大さじ1
マヨネーズ	大さじ1/2
かつお節	適量
ネギ	適量

**高の原中央病院のスタッフに聞く!**

## 病院で働くお仕事紹介 “管理栄養士編”

**Q 病院で働く管理栄養士のお仕事を教えてください。**

**A** 入院患者様のお食事に関して、栄養状態やアレルギーの有無などを考慮し、治療食といった目的を持った、献立内容や食事の行態を考案していきます。治療食とは塩分制限など、治療の一環として提供される食事です。患者様の状態に合わせた、多岐にわたるメニュー作りが特色のひとつです。

**Q みなさまにメッセージを**

**A** 栄養管理は体調や活動状況に合わせて変わってきます。ご自身の状況に応じたペースで、栄養相談をお受けいただけます。お食事や栄養状態などにお困りの事があれば、お気軽に主治医を通してご相談ください。



# 病院案内

## 診療科目

総合診療科・内科	呼吸器内科	消化器内科	脳神経内科	循環器内科
血液内科	腎臓内科	外科	心臓血管外科	整形外科
形成外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	麻酔科
放射線科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科		

【専門外来】リウマチ・膠原病内科、人工関節専門外来、内分泌・糖尿病専門外来、IBD専門外来

※診療日、診療時間についてはお問い合わせください。

【施設】人工透析センター、人間ドックセンター、消化器内視鏡センター、かんさいハートセンター、膝関節センター

【診療装置】MRI装置・CT装置・血管撮影装置・マンモグラフィ・X線透視装置・骨塩定量測定装置・超音波装置・内視鏡光源装置・人工心肺装置・人工呼吸器・人工透析装置・リハビリテーション・外来化学療法室・無菌製剤処理など



予約診療も  
実施しております

〈診療日〉月～土曜日（耳鼻咽喉科は月・水・金曜日のみ）

〈受付時間〉8:00～11:45 〈診療時間〉8:30～13:00

〈休診日〉日曜・祝日・休日・土曜日午後・年末年始(12/30～1/3)

## 《患者さまの権利と義務》

医療とは、患者さまと医療従事者との信頼関係と相互協力により成立するものであることから、ここに患者さまの権利と義務を宣言します。

### 【患者さまの権利】

- 最適な医療を公平に受ける権利
- 自己の診療について決定する権利
- 個人情報やプライバシーが保護される権利
- 真実の医療情報を知り、十分な説明を受ける権利
- 尊厳が保たれる権利

### 【患者さまの義務】

- 医療参加の義務
- 他の患者さまへ配慮する義務
- 意思表示をする義務
- 当院で定めたルールを守る義務
- 診療に協力する義務
- 医療費の支払い義務

#### インフォームド・コンセント

当院では患者さまに検査・手術・治療にあたり十分な説明を行い、ご理解いただきため、同意書の発行を行っています。

【病院理念】「真に求められる医療」をめざし、地域の皆様に貢献します

【基本方針】地域社会の人々の健康な生活を願い、皆様に信頼されるため

- 患者様の立場と意見を尊重します
- 安全・安心で質の高い医療を提供します
- 救急医療に力をそそぎます
- 地域住民、医療関係者の意見を反映して運営します
- 優れた医療人を育成し、意欲的な目標に挑戦します
- 職員が健康でいきいきと働ける職場環境をめざします
- 業務改善に努め、より健全な経営をめざします



医療法人 新生会 (近鉄高の原駅(急行停車駅)より徒歩5分)  
総合 病院 高の原中央病院

〒631-0805 奈良市右京1丁目3番地の3  
TEL:0742-71-1030 FAX:0742-71-7005  
<https://www.takanohara-ch.or.jp>



〈地域医療連携センター〉  
TEL:0742-71-1686 FAX:0742-71-0088  
〈併設施設〉訪問看護ステーション あさがお  
〒631-0805 奈良市右京1丁目3-1-5-105  
TEL:0742-71-0200 FAX:0742-70-0100  
【さわやか高の原 2025年Vol.1】発行/高の原中央病院